

内閣府 人事 16

内閣人第一九一号

起案

平成四年一〇月三日

決定	平成四年一〇月四日
上奏	平成四年十月
裁可	平成四年十月

施行

平成四年十月
平成四年十月

内閣総理大臣



内閣官房長官



内閣官房副長官



内閣総務官



片山 国務大臣



坂口 国務大臣



石破 国務大臣



福田 国務大臣



森山 国務大臣



大島 国務大臣



石原 国務大臣



細田 国務大臣



川口 国務大臣



平沼 国務大臣



鴻池 国務大臣



塩川 国務大臣



扇 国務大臣



竹中 国務大臣



遠山 国務大臣



鈴木 国務大臣



谷垣 国務大臣



検事長 甲斐中 辰夫

最高裁判所判事に任命する

内閣

検事長に任命する

検事坂井一郎

石弘之

浦部和好

外務事務官 中村雄二

河村悦孝

特命全権大使に任命する

1 丁

1 丁

									裁 判 所										
	年 号	出生地	現住所	本籍		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃						
	月					一二	四四	四二	〃	四一	三九	三八	三七						
	日					九	一一	三	〃	四	一	九	三						
	事					東京地方検察庁検察官事務取扱を免ずる	東京地方検察庁検察官事務取扱を命ずる	宮崎地方検察庁検事に配置換する	検事二級（横浜地方検察庁検事）に任命する	司法修習生の修習終了	司法修習生を命ずる	司法試験第二次試験合格	中央大学法学部卒業						
														項	旧氏名	出生の年月日	氏名		
																		昭 和 十 五 年 一 月 二 日	か い な か た つ お 甲 斐 中 辰 夫
	〃					最高検察庁	〃	法務省	〃	最高裁判所	司法試験管理委員会								

2 丁		裁 判 所													
〃		〃			〃 四七	〃	〃	〃	〃 四六	昭和四五	年 号				
三		〃			三	八	七	三	二	三	月				
二三		二五			一	一七	二八	二〇	二七	二七	日				
水戸地方検察庁検事に配置換する		岡山地方検察庁検事に配置換する		する	事務取扱の期間は昭和四十七年三月二十二日までと		長野地方検察庁検察官事務取扱を命ずる		千葉地方検察庁検察官事務取扱を命ずる		千葉地方検察庁検察官事務取扱を命ずる		東京地方検察庁検事に配置換する		事       項
〃	法務省	〃			〃	〃	〃	〃	東京高等検察庁	法務省	庁       名	甲斐中辰夫			



4 丁											裁 判 所			
年 号	昭 和 五 五					平 成 元		〃			〃 五 七			
月	三					三		一 〇			三			
日	二 五					二		三 一			二 五			
事 項	札幌地方検察庁公安部長を命ずる					東京地方検察庁検事の併任を解除する		法務大臣官房営繕課長に充てる			東京地方検察庁検事に併任する			
庁 名	法 務 省					法 務 省		法 務 省			内 閣			
	札幌地方検察庁総務部長を免ずる					及びフランスへ出張を命ずる		出張期間は平成元年三月十五日から同月二十八日までとする			千葉地方検察庁検事に配置換する			
						エジプト、ギリシャ、イタリア、スペイン、スイス		東京地方検察庁検事の併任を解除する			東京高等検察庁検事に配置換する			
						東京地方検察庁検事に併任する		内閣調査官の併任を解除する			内閣調査官に兼ねて任命する			
						〃		〃			〃			
						〃		〃			〃			

甲斐中辰夫

5 丁										裁 判 所			
九	〃		八	七	〃			六			〃	平成 四	年 号
一	〃		一二	一	〃			一一			一二	一一	月
一七	一七		三	一〇	二五			一一			一	九	日
最高裁判所刑事規則制定諮問委員会委員に任命する	法制審議会刑事法部会委員に併任する	東京高等検察庁次席検事を命ずる	東京高等検察庁検事に配置換する	最高裁判所刑事規則制定諮問委員会委員に任命する	法制審議会刑事法部会委員に併任する	名古屋高等検察庁検事の併任を解除する	東京地方検察庁次席検事を命ずる	東京地方検察庁検事に配置換する	名古屋高等検察庁金沢支部長を命ずる	名古屋高等検察庁金沢支部勤務を命ずる	名古屋高等検察庁検事に併任する	金沢地方検察庁検事正に配置換する	千葉地方検察庁次席検事を命ずる
最高裁判所	〃	法務省		最高裁判所	〃	〃			〃			〃	法務省
													庁 名

甲斐中辰夫

6 丁					裁 判 所								
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	平成一〇	年 号	
〃	八	〃	七	〃	〃	一一	四	〃	七	五	三	二	月
二八	二七	〃	二	〃	〃	二七	二六	〃	一七	一八	二四	一二	日
司法修習生考試委員會委員を委嘱する	法制審議會委員に併任する	簡易裁判所判事選考委員會委員を委嘱する	次長検事に任命する	高松高等検察庁検事長に補する	東京地方検察庁検事正に配置換する	検事長に任命する	最高検察庁刑事部長を命ずる	最高検察庁検事に配置換する	法制審議會刑事法部會委員の併任を解除する	最高裁判所刑事規則制定諮問委員會委員を免ずる	横浜地方検察庁検事正に配置換する	事 項	
最高裁判所	内 閣	最高裁判所	内 閣	法 務 省	〃	〃	〃	〃	法 務 省	最高裁判所	法 務 省	庁 名	

甲斐中辰夫

甲斐中辰夫



7 丁							裁 判 所									
							〃	〃	〃	〃	〃	一四			平成一三	年号
							一〇	五	二	〃	一				一一	月
							七	一〇	八	〃	一八				五	日
							最高裁判所判事に任命する	司法修習生考試委員会委員の委嘱を解く	法制審議会委員の併任を解除する	東京高等検察庁検事長に補する	検事長に任命する	までとする	出張期間は平成十三年十一月十一日から同月十五日	中華人民共和国へ出張を命ずる		事 項
							内閣府	最高裁判所	内閣	法務省	内閣	法務省				庁 名

甲斐中辰夫



法務省人検第2050号

平成14年10月1日

内閣総理大臣殿

法務大臣



下記のとおり人事異動を実施したいので、閣議の上、発令方願います。

なお、本件は、東京高等検察庁検事長甲斐中辰夫の最高裁判所判事への転出に伴い、その後任に広島高等検察庁検事長木藤繁夫を、その後任に法務総合研究所長坂井一郎をそれぞれ充てようとするものであります。

記

最高検察庁検事

法務総合研究所長 検事 坂井一郎

検事長に任命する

(平成14年10月7日付け)

1 丁			法 務 省					
四七	八	一五	横浜地方検察庁検事に配置換する	年	出生地	現住所	本籍	
四九	八	二〇		月	旧 氏 名	出生年月日	氏 名	
五〇	一	二三		日				坂 井 一 郎
前橋地方検察庁検事に配置換する				庁 名				
西ドイツへ出張を命ずる			最高裁判所	さ かい い ち ろ う				
東京地方検察庁検察官事務取扱を命ずる			法 務 省		坂 井 一 郎			
東京地方検察庁検察官事務取扱を免ずる			最高検察庁			坂 井 一 郎		
鹿児島地方検察庁検事に配置換する			最高検察庁	坂 井 一 郎				
検事二級（福岡地方検察庁検事）に任命する			最高検察庁		坂 井 一 郎			
司法修習生の修習終了			最高検察庁			坂 井 一 郎		
司法修習生を命ずる			最高検察庁	坂 井 一 郎				
京都大学法学部卒業			最高検察庁		坂 井 一 郎			
司法試験第二次試験合格			最高検察庁			坂 井 一 郎		
司法試験管理委員会			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高裁判所			最高検察庁		坂 井 一 郎			
法 務 省			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				
最高検察庁			最高検察庁		坂 井 一 郎			
最高検察庁			最高検察庁			坂 井 一 郎		
最高検察庁			最高検察庁	坂 井 一 郎				













外人第10746号  
平成14年10月1日

内閣総理大臣 小 泉 純 一 郎

外務大臣 川 口 順 子



閣 議 決 定 人 事 に つ い て

別紙のとおり発令を願います。

外務省

特命全権大使に任命する

(東京大学大学院教授) 石 弘 之

(元内閣官房副長官補) 浦 部 和 好

(国際部長) 参議院参事 中 村 雄 二

(国際協力銀行理事) 河 村 悦 孝

(以上10月7日付発令)

おって、石にはザンビア国駐節、浦部にはエジプト国駐節、中村にはスイス国駐節、河村にはモロッコ国駐節を命ずる。



外務省	年 号	月	日	事 項	省 庁 名
	昭和五八	一		国際連合環境計画（バンコク）に派遣する	
				上級顧問を命ずる	
		七		東京本社科学部次長に昇任させる	
	六〇	二		東京本社編集委員に配置換する	
		一〇		アフリカ駐在（ナイロビ）編集委員に配置換する（一六二・	
			七）		
	六二	一〇		東京本社編集委員に配置換する	
	平成 六	二		ブリテイシュ・コロンビア大学客員教授に任命する（一七・	
			三）		
		一一		朝日新聞退社	
		六		国際協力事業団参与を命ずる（一現職）	
	七				
	八	四		東京大学大学院総合文化研究科教授に任命する（一一・	
				三）	

[illegible]

外務省	履 歴 書									
	本 籍									
	出生地									
	年 号									
	昭和四〇	四一							月	日
	九	一六	一	四	六	七	四三			
	事 項									
	外務公務員採用上級試験合格									
	一橋大学法学部卒業									
	外務事務官に任命する									
	条約局勤務を命ずる									
	在フランス日本国大使館在勤を命ずる									
	外交官補を命ずる									
	在ベルギー日本国大使館在勤を命ずる									
	三等書記官を命ずる									
	氏 名		旧 氏 名		出生年月日		省 庁 名			
	浦 部 和 好				昭和一七年一月二五日生					

外務省	年 号	月	日	事 項	省 庁 名
	昭和四六	五	二八	中近東アフリカ局アフリカ課勤務を命ずる	
	四八	七	二五	情報文化局国内広報課勤務を命ずる	
	四九	四	一	経済協力局技術協力第二課勤務を命ずる	
	五〇	一	二四	経済協力局勤務を命ずる（開発協力室）	
		四	二	経済協力局開発協力課勤務を命ずる	
	五一	七	一	在メキシコ日本国大使館在勤を命ずる	
				一等書記官を命ずる	
	五三	七	一	在フランス日本国大使館に配置換する	
	五五	一一	一〇	経済局国際経済第一課に配置換する	
	五七	七	一	経済協力局経済協力第二課長に昇任させる	
	五九	六	一八	在タイ日本国大使館に配置換する	
				参事官を命ずる	
	六二	七	三	在大韓民国日本国大使館に配置換する	

外務省	年号	月	日	事 項	省 庁 名
	平成 元	三	一七	警視長に任命する	
				警察庁警務局付を命ずる	
		四	一	富山県警察本部長を命ずる	
	三	一	一一	警察庁警務局付を命ずる	
			〃	外務事務官（大臣官房）に転任させる	
			二一	大臣官房外務参事官に昇任させる	
				アジア局に併任する	
	四	五	一二	在ストラスブール日本国総領事館に配置換する	
				総領事を命ずる	
	七	八	四	欧亜局長に配置換する	
	九	八	一	大臣官房に配置換する	
			二六	外務大臣官房長に配置換する	
	一一	八	一六	特命全権大使に任命する	



年 号	月	日	事 項	省 庁 名
平成二一	八	一六	バングラデシュ国駐節を命ずる	外務省
一三	一	五	願に依り本官を免ずる	
		六	内閣官房副長官補に任命する	
		〃	インドシナ難民対策連絡調整会議事務局局長を命ずる	
	四	二六	願に依り本官を免ずる	
		〃	内閣官房副長官補に任命する	
一四	八	七	インドシナ難民対策連絡調整会議事務局局長を免ずる	
	一〇	一	願に依り本官を免ずる	



外務省	年 号	月	日	事 項	省 庁 名
	昭和四六	八	二〇	欧亜局勤務を命ずる（西欧第一課）	
	四八	八	一〇	条約局国際協定課勤務を命ずる	
	五一	七	一	在オーストリア日本国大使館在勤を命ずる	
				一等書記官を命ずる	
	五三	一〇	一	在インド日本国大使館に配置換する	
	五六	一	一四	条約局に配置換する	
			〃	内閣法制局参事官（第三部）に昇任させる	
	五八	一〇	一	外務事務官（欧亜局東欧課長）に転任させる	
	六〇	六	二七	在ドイツ連邦共和国日本国大使館に配置換する	
外務省				参事官を命ずる	
	六三	七	一	在ドイツ民主共和国日本国大使館に配置換する	
	平成二	一	一	ドイツ民主共和国国駐箚特命全權大使を補佐しドイツ民主共和国に在勤する期間公使の名称を与える	

外務省	年号	月	日	事項	省庁名
	平成三	二	一五	在オーストリア日本国大使館に配置換する	
				オーストリア国駐劔特命全権大使を補佐しオーストリア国に	
				在勤する期間公使の名称を与える	
	四	八	一	在フランクフルト日本国総領事館に配置換する	
				総領事を命ずる	
	六	八	一	大臣官房審議官に昇任させる	
				内閣調査官（内閣官房内閣情報調査室次長）に併任する	
	八	九	一	在シドニー日本国総領事館に配置換する	
				総領事を命ずる	
	一二	一	二四	参議院参事に任ずる	
				国際部長を命ずる	
	一四	一〇	六	外務事務官（大臣官房）に転任させる	

外務省	履 歴 書									
	本 籍									
	出生地									
	年 号									
	昭和三八	四一	四二	四三			四四			
	三	四	八	四			七	四		
	二八		二五	一			一	一		
	東京大学法学部第二類卒業	パリ大学法学部大学院公法課程修了	外務公務員採用上級試験合格	外務事務官に任命する	大臣官房勤務を命ずる	欧亜局勤務を命ずる（西欧課）	在フランス日本国大使館在勤を命ずる	外交官補を命ずる		
	事 項									
	氏 名	旧 氏 名	出生年月日							
	河村悦孝		昭和一六年三月三日生							
	省 庁 名									

外務省	年 号	月	日	事 項	省 庁 名
	昭和四五	七	一	三等書記官を命ずる	
	四七	一二	一一	大臣官房勤務を命ずる（総務参事官室）	
	四九	六	三	条約局法規課勤務を命ずる	
	五二	一	一〇	中近東アフリカ局中近東第二課に配置換する	
	五三	七	一	在ザイル日本国大使館に配置換する	
				一等書記官を命ずる	
	五五	一一	一	欧州共同体日本政府代表部に配置換する	
	五八	二	七	アジア局南東アジア第二課に配置換する	
	五九	二	一〇	アジア局南西アジア課長に昇任させる	
	六一	八	一	大臣官房儀典官に配置換する	
	六二	七	五	在フランス日本国大使館に配置換する	
				参事官を命ずる	
平成 元	一二	一		在イラン日本国大使館に配置換する	

外務省	年号	月	日	事項	省庁名
	平成四	一	一	大臣官房に配置換する	
			一〇	大臣官房外務参事官に配置換する	
				条約局に併任する	
	五	三	五	アジア局に併任する	
				条約局の併任を解除する	
		八	一〇	総合外交政策局に併任する	
				アジア局の併任を解除する	
	六	八	一	在大韓民国日本国大使館に配置換する	
				参事官を命ずる	
				大韓民国駐劄特命全權大使を補佐し大韓民国に在勤する期間	
				公使の名称を与える	
				在ベルギー日本国大使館に配置換する	
	八	八	一	ベルギー国駐劄特命全權大使を補佐しベルギー国に在勤する	

外務省	年号	月	日	事 項	省 庁 名
	平成一〇	九	一〇	期間公使の名称を与える	
				特命全権大使に任命する	
				セネガル国駐節を命ずる	
		一一	二七	兼ねてカーボ・ヴェルデ国ガンビア国マリ国モーリタニア国駐節を命ずる	
				兼ねてギニア・ビサオ国駐節を命ずる	
	一二	三	七	セネガル国兼カーボ・ヴェルデ国ガンビア国ギニア・ビサオ	
		九	八	国マリ国モーリタニア国駐節を免ずる	
				願に依り本官を免ずる	
		一〇	三	国際協力銀行理事に任命する	



## 閣 議 説 明 メ モ

閣議日 平成14年10月4日(金)

発令日 平成14年10月7日(月)

- 特命全権大使に任命する  
ザンビア国駐箚を命ずる

(東京大学大学院新領域創成科学研究科教授)

石 弘 之

石 弘 之 → ザンビア国駐箚  
14. 10. 4 文部科学教官辞職 五月女 光 弘  
14. 9. 20 命帰朝  
待命予定

- 特命全権大使に任命する  
エジプト国駐箚を命ずる

(元内閣官房副長官補)

浦 部 和 好

浦 部 和 好 → エジプト国駐箚  
14. 10. 1 免内閣官房副長官補 須 藤 隆 也  
14. 9. 20 命帰朝  
待命予定

- 特命全権大使に任命する  
スイス国駐箚を命ずる  
参議院参事(国際部長)

中 村 雄 二

中 村 雄 二 → スイス国駐箚  
14. 10. 6 外務省復省(大臣官房)予定 國 松 孝 次  
14. 10. 3 命帰朝  
退官予定

- 特命全権大使に任命する  
モロッコ国駐箚を命ずる

(国際協力銀行理事)

河 村 悦 孝

河 村 悦 孝 → モロッコ国駐箚  
14. 10. 6 国際協力銀行理事辞職予定 佐 藤 裕 美  
14. 10. 1 命帰朝  
退官予定